

6・7動労西日本結成!!



87. 6. 9

No. 2571

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八 (動力車会館)
(鉄電) 二九三五・六 (公衆) 〇四七二(22) 七二〇七

委員長に井面氏を選出

松崎の「除名」処分粉碎

すべての組合員のみなさん! 全国のたたかう仲間のみなさん!
六月七日、広島市の地において、「国鉄西日本動力車労働組合」(動労西日本)が結成された。これは、革マル松崎による五月十七日の井面氏に対する「除名」処分をもとめず、粉砕し、断固としてかちとられた偉大な勝利であり、動労総連合の確実な前進を示すものである。この勝利をさらに押し進め、動労革マル松崎―鉄道労連を解体せよ。「動労千葉とたたかう国鉄労働者をはじめ連帯する6・20集会」へ結集しよう。

動労総連合の新たな一ページ

六月七日、広島市南区の広島労働会館で行われた動労西日本結成大会は、水野動労総連合中央執行委員長をはじめ、百人からの人士が結集する中、「労使協同路線と訣別」する方針が決定され、動労総連合の闘う歴史に新たな一ページが加えられた。

委員長には、前号でお伝えした前動労三次支部委員長の井面義信氏を選出され、革マル松崎による五月十七日の「除名」処分を完膚なきまでに粉砕しつくした。委員長に選出された井面氏は、「感動的な結成大会だった。目頭が思わず熱くなった」と感想を語り、動労革マル支配下における今までの苦労が、動労西日本の結成によって一気に吹き飛んだことを物語っていた。

革マル打倒のチャンスだ 動労総連合のさらなる拡大を

今回の広島における動労総連合への結集は決定的に重要である。

まずなによりも、「4・1分割・民営化」体制の中にあつて、今こそ本当に闘う労働組合が求められており、その中心

千葉動労系の労組結成
国鉄の分割・民営に反対する千葉動労系の「国鉄西日本動力車労働組合」(動労西日本)の結成大会が七日午後、広島市南区の広島労働会館で開かれ、約百人が出席。井面義信執行委員長ら役員を選出、「労使協同路線と訣別、労働者の解放を目指して闘う」との結成宣言を採択した。

革マル松崎の制動を打ち破り、ついに西日本に動労総連合の旗が立った。この決起に続け!

に位置する動労総連合の闘いが確実に前進し、全国の闘う国鉄労働者の結集軸になりつつあるということが改めて明らかになったということである。さらに、革マル松崎に対する動労組合員の不満が噴き出し、鉄労との対立が激化している今こそ、革マル松崎―鉄道労連を解体・一掃する絶好のチャンスだということだ。

全国のたたかう国鉄労働者のみなさん。動労西日本の決起に続き、全国で動労革マルの制動を突破し、動労総連合へ結集せよ。動労の七月解散を絶対に許すな。「動労千葉とたたかう国鉄労働者をはじめ連帯する6・20集会」へ結集せよ。

**6.20 牛込公会堂へ
全力結集せよ**